2022年度植物科学シンポジウム

~植物科学で挑む、社会実装への道~

日時:12月6日(火)13時~18時

場所:オンライン

参加申し込み:下記URLもしくはQRコードから参加登録

https://forms.gle/6Ym3kvWPtMuiCQ6Z9



1	3	:00	はじめに	鈴木 馨	(産総研)
Л		\mathbf{U}	はしりに	ず	した 水心なり ノ

第1部:社会実装を目指す!技術開発最前線

- 13:05 菅野 茂夫(産総研) 多様な植物でゲノム編集育種を可能にする基盤構築への挑戦
- 13:25 赤木 剛士(岡山大) 『植物ゲノム進化×AI技術進化』から見る作物の新規デザイン
- 13:45 水多 陽子(名古屋大) 花粉を用いた植物生殖細胞のゲノム編集と周辺技術の開発
- 14:05 山崎 真巳(千葉大) 植物の物質生産能力の可能性~医薬資源アルカロイド生産について~
- 14:25 石橋 和大(農研機構・生物研) 新興ウイルス抵抗性トマトの開発(仮)」
- 14:45 安倍 史高(農研機構・作物研) 穂発芽耐性コムギの開発と今後の展望(仮)|

第2部:現場から語る植物科学と社会実装

- 15:10 井藤賀 操(ジャパンモスファクトリー) 苔で地球環境を守る
- 15:50 山田哲也(農研機構・作物研) ダイズ難裂莢性遺伝子の単離、難裂莢品種群の開発と普及
- 16:10 吉田 征司 (JA全農) ゆめファーム全農の取り組みについて
- 16:30 住吉美奈子(サナテックシード) ゲノム編集食品の社会実装の実例(仮)

第3部:植物科学に関する各省庁の施策説明

- 16:50 文部科学省
- 17:10 経済産業省
- 17:30 農林水産省
- 17:55 おわりに 門脇 光一(農研機構理事)

お問い合わせ先:

〒062-8517 札幌市豊平区月寒東2条17-2-1 産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門

光田 展隆 TEL:029-861-2907 E-mail: nobutaka.mitsuda@aist.go.jp

man. Hobutaka.mitsuda@ai.

主催:

産業技術総合研究所 理化学研究所環境資源科学研究センター 大学植物科学研究者ネットワーク 農業・食品産業技術総合研究機構